

## 6 図書ボランティア

### Q6 ボランティアには どのような活動を依頼できますか

#### A6 読み聞かせや蔵書点検などを 依頼するとよいでしょう

学校図書館は、学校教育の中で「学習」するためにあり、楽しんで読むことと、学ぶことの両方をめざしています。そのため仕事は多岐にわたり、多くの人手が必要です。保護者や地域ボランティアの協力を得ることにより、環境が整えられ、子どもが読書に親しむ機会もより増えることが期待できます。

#### (1) ボランティア活動のいろいろ

ボランティアには、学習評価に関わることの支援や、個人情報を知りうる内容の支援は依頼できません。また、ボランティアの活動中は、教職員がつくことが理想的です。

ボランティアに依頼できる活動は、具体的には以下のようなことです。

- ① 読み聞かせ
- ② ブックトーク
- ③ 蔵書点検
- ④ 排架や整理
- ⑤ 本の修理・装備(ブックコート等)
- ⑥ 季節の掲示物作り
- ⑦ 情報コーナーの整備(新聞の切り抜き等)



土小 ボランティアによる蔵書点検

#### (2) ボランティアの募集方法

新しくボランティアを募集したり依頼したりする際には、以下の順にします。

- ① ガイドラインの作成
  - ・ 校内におけるボランティアの位置づけ
  - ・ ボランティアの期限(基本的に1年間)
  - ・ 児童生徒の個人情報保護に関して 等
- ② 具体的な活動内容の検討
  - ・ やってほしい内容
  - ・ 活動時期・時間・回数 (授業を優先すること)
  - ・ 活動場所
- ③ 学校側の連絡担当者決定

教頭、教務など、学級担任以外がいいでしょう。学校図書館、及び読書活動推進の中心は司書教諭です。司書教諭と話し合う時間がとれない場合は学校図書館指導員が橋渡しをします。
- ④ 学校便り等で募集

#### (3) ボランティアへの配慮

ボランティアへ、学校から謝礼は出ません。その点ははじめにきちんとことわっておきます。朝礼や学校便りなどを利用して紹介したりお礼を述べたりして、誠意を持って対応します。活動の様子を写真に撮って記念に差し上げることも喜ばれます。

#### (4) ボランティアへの文書の例

##### 〇〇小学校 図書ボランティア活動に関する注意事項

###### ・4月スタート3月終了が基本

ボランティアの登録期間は、〇年4月から、〇年3月までです。(原則として1年間)  
学校への出入り時には、必ず名札を付け、事務室や職員室に声をかけてください。

###### ・学校内で知った情報の守秘義務

学校内で知った情報、特に児童の個人情報に関する秘密の保持をお願いいたします。

###### ・授業中の注意

学校図書館は児童生徒の学習の場です。原則として、授業中の入室はご遠慮ください。  
使用する場合は、空いている時間を確認してください。

###### ・学校の方針を確認

他の学校で実施しているから、うちの学校も…というのではなく、活動する学校の方針に合わせてください。

###### ・学校図書館指導員と代表の方だけでも顔合わせを

読み聞かせに向く本の紹介や、読んでいただいた本の展示コーナーを作るなど、お手伝いします。

###### ・活動中のけが等について

学校で加入しているボランティア保険の適用範囲内で対応いたします。

###### ・無理せず楽しく

体調が悪いとき、ご家族の具合が悪いときなどは、お休みして、無理せず楽しく続けてください。



柏二小 読み聞かせボランティア



土小 季節の掲示物